

(厚生労働省パンフレット「社会福祉施設における安全衛生対策 ～腰痛対策と KY 活動～」を基に作成)

1 ゼロ災運動とは

ゼロ災運動(「ゼロ災害全員参加運動」の略称)は、一人ひとりの人間を平等に大切にし、誰一人ケガや病気にさせないというトップの強い決意のもと、職場の危険や問題点を全員参加で把握し、解決し、安全衛生を先取りしていく運動です。トップダウンで進める安全衛生管理とボトムアップで進める危険予知ト訓練(Kiken Yochi Training:KYT)や指差し呼称(確認したい対象を指で差しながら声に出し、作業に間違いがないことを確認すること)等の職場自主活動を一体で推進します。誰もが働きやすいと感じる明るく快適な職場づくり、また、仕事にやりがいを感じ、生き生きと働く人づくりを目指す取り組みでもあります。

2 KY(危険予知)活動とは

人間は誰でも、つい「ウっかり」したり、「ボンヤリ」したり、錯覚をします。また、近道や省略(面倒なことを避けて手順を省く、本来のやり方から外れたことをするなど)もします。このような人間の行動特性が誤った動作などの不安全行動(ヒューマンエラー)をもたらし、労働災害の原因となります。これらは、通常の慣れた業務で起こりがちです。

労働災害を防止するには、業務を始める前に、「どんな危険が潜んでいるか」を職場のリーダーを中心に仲間同士で話し合い、出された危険の中から「これは危ないなあ、大きな労働災害につながるぞ」といった危険のポイントについてみんなの合意でしぼりこみます。そして、その危険を回避するためにすぐにできる対策を決め、行動目標や指差し呼称項目を設定し、一人ひとりが安全衛生を確保しながら業務を進めます。このプロセスがKY(危険予知)活動です。

3 KYT 基礎 4 ラウンド法

チームでイラストシートや実際の作業状況を撮った写真などで、業務に潜む危険を発見・把握・解決していくKYTの基本手法として開発されたのが「KYT 基礎 4 ラウンド法」です。

KY 活動を進めるには、まず KYT の体験学習を行い、その基本をしっかりと身につける必要があります。そのためには、イラストシートを使って作業に潜む危険を次の 4 つの段階(4 ラウンド)を経て、発見・把握・解決していくプロセスを十分に訓練する必要があります。

KYT 基礎 4 ラウンド法の進め方

4 つの段階			進め方
1R	現状把握	どんな危険が潜んでいるか	イラストシートの状況の中に潜む危険を発見し、危険要因とその要因が引き起こす現象を想定して出し合い、共有し合う。
2R	本質追求	これが危険のポイントだ	発見した危険のうち、これが重要だと思われる危険を把握して○印、さらにみんなの合意でしぼりこみ、◎印とアンダーラインをつけ“危険のポイント”とし、指差し唱和で確認する。

3R	対策樹立	あなたならどうする	◎印をつけた危険のポイントを解決するにはどうしたらよいかを考え、具体的な対策案を出し合う。
4R	目標設定	私たちはこうする	対策の中からみんなの合意でしぼりこみ、※印をつけ“重点実施項目”とし、それを実践するための“チーム行動目標”を設定し指差し唱和で確認する。
確認			“指差し呼称項目”を設定し、全員で3回指差し唱和します。最後に「ゼロ災でいこうヨシ！」と指差し唱和してしめくります。

4 危険予知訓練(KYT)の活用手法

KYT は、現場の実践活動の中で誰が行うのかにより「作業指示者」、「チーム」、「一人」など、それぞれのレベルで様々な活用手法が開発されています。

(1) 作業指示者レベル(店長、チーフクラス)

災害のかなりの部分は、作業指示者(店長・チーフ)の指示がない、あるいは指示が適切でなかったり、その監督指導が不十分だったことが主な直接原因となっています。これらに対応する手法として、適切な作業指示(5W1H)プラス KY のポイントを確実に伝え、それを復唱させて確認し、作業終了後に指示の内容が適切であったかを復命させて確認する作業指示 STK 訓練(作業指示のチェックポイントを S(作業)、T(チーム)、K(危険予知)、その頭文字の3つをとって STK)、適切指示即時 KYT、その他に個別 KY、問いかけ KY、健康 KY などがあります。

(2) チームレベル

作業開始時、作業中、終業時などその時その場に即して、チームでごく短時間に、さっと KY についての充実した話し合いをするものです。KY ボードを使うケースや就業時間中にごく短時間に行う必要があるため、口頭だけのワンポイント KYT、SKYT(Short time KYT)など少人数短時間 KY 活動も実践されています。

(3) 一人レベル

1人での作業が多くを占める職場においては、一人ひとりが自分で KYT をしたり、自問自答してチェックしたりして安全(危険)を確認することが必要です。その手法として、1人 KYT、自問自答カード1人 KYT、1人4ラウンド KYT などがあります。

5 交通 KYT

KYT 基礎4ラウンド法を交通事故防止に応用した手法として、交通 KYT 基礎4ラウンド法があります。

車の運転は、一人作業であり、道路や環境などの周囲の状況も常に変化します。また、対向車、歩行者、自転車など対策を相手に求められないという、通常の作業とは異なる特徴があります。そこで、運転者一人ひとりが危険を危険と感じ、その危険を回避する能力と、それを実行しようとする意欲を養う手法として交通 KYT があります。小売業でも配送など車を運転する機会があり交通事故が多発していることから、活用できる場面が多いと言えます。

交通事故をゼロにするためには、事故を起こさないように、職場のみんなで話し合って、安全を先取りすることが大切です。さらに、運転の要所要所で、指差し呼称をして安全を確認することも重要です。

(1) 交通 KYT 基礎 4 ラウンド法

交通 KYT 基礎 4 ラウンド法は、交通 KYT の基本となる手法で、イラストシートに描かれた運転場面に、「どんな危険が潜んでいるか」をメンバーのホンネの話し合いで、あらゆる危険を総点検するとともに、自分の弱点に気づき、その危険に対する対策を実行し、より安全な運転につなげ、「自分の運転行動」とその行動をとった「判断」の問題点に気づいて自分の行動変容に結びつけるものです。

交通 KYT 基礎 4 ラウンド法の進め方

4 つの段階			進め方
1R	現状把握	どんな危険が潜んでいるか	みんなの話し合いで、イラストシートの状況の中に潜む危険要因を発見し、その要因とその要因の引き起こす現象を想定して出し合い、共有し合う。
2R	本質追求	これが危険のポイントだ	発見した危険をアンダーラインを引きながら掘り下げ明確化し、さらに危険内容が同じであれば、整理して○印をつけ“危険のポイント”とする。
3R	対策樹立	あなたならどうする	○印をつけた危険のポイントを解決するにはどうしたらよいかを考え、具体的な対策案を出し合う。
4R	目標設定	私たちはこうする	対策の中からみんなの合意でしぼりこみ、※印をつけ“重点実施項目”とし、それを実践するための“チーム行動目標”を設定し指差し唱和で確認する。
確認			“指差し呼称項目”を設定し、全員で 3 回指差し唱和します。最後に「ゼロ災でいこうヨシ！」と指差し唱和してしめくります。

(2) 交通 KYT の実践手法

交通 KYT の実践手法として、各種の手法が開発されている。リーダーがメンバーとイラストシートを見ながら、口頭で話し合っ、考え合うストレート KYT、交通マップを使って危険情報を共有化するとともに危険感受性を高める交通ヒヤリマップ活動のほか、交通自問自答カードー人 KYT、交通一人 4 ラウンド KYT、交通 SD（セーフ・ドライビング）ミーティング、ドライブレコーダーの映像を利用するワンポイント交通 KYT などがあります。

6 健康 KY

健康 KY は、店長やチーフが従業員一人ひとりの安全と健康を確保するために、主として朝礼など始業時のミーティングの際に、従業員自らに健康状況を自己チェック（1 人 KY）させて申告させたり、店長やチーフが従業員一人ひとりの健康状況をよく「観察」したり、「問いかけ」たりして把握し、適切な指導および必要な措置を行うためのものです。例えば、「問いかけ」には、「よく眠れたか」「おいしく（ご飯を）食べたか」「体調はよいか」などがあります。

一人ひとりの健康状態は、それぞれ個別で日々、時々刻々変化します。そしてそれが不安全行動や事故・災害につながる可能性があります。これを防ぐには、特に朝礼等、始業時の短時間ミーティングでの店長らによる従業員一人ひとりの健康状況を的確に把握する健康 KY 能力を訓練によって向上させる必要があります。

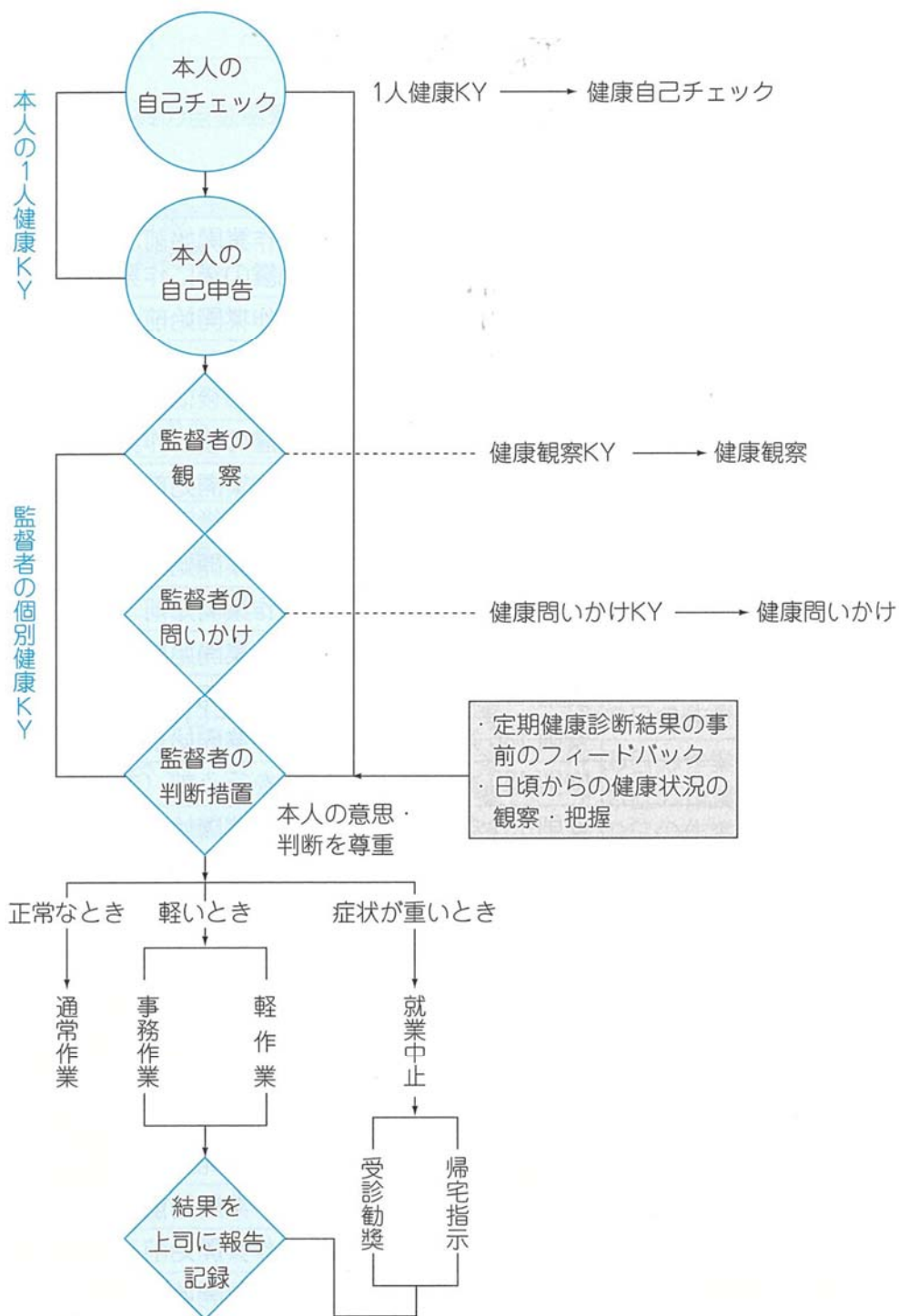


図 健康 KY システム図



中央労働災害防止協会 「すぐに使える KYT イラストシート集②」 シート No.18

状況

あなたは、店舗内の天井から吊り下げた看板を掛け替えている。

どんな危険がひそんでいますか。

1R 2R

- ① 手前のフックの真下に脚立を置いて、看板をかけ終えたので、奥のフック
(不安全な状態)

に看板をかけようと身を乗り出して、脚立がぐらつきよろけて落ちる。
(不安全な行動) (現象)

- ② 両手で看板を持って、一度に両方のフックに看板をかけようと、前かがみになった時に、看板をかけそこねて前のめりになり、前方の棚に顔をぶつける。

- 3 脚立をおりたあと、看板の掛け具合を見ながら後ずさりして、すぐ後ろの商品棚に足をぶつける。

4 ...

⋮

⑦ ...

3R 4R

1-1 片方のフックをかけたなら脚立を動かして近付ける

※ 1-2 フックとフックの真ん中に脚立を置く

1-3 ...

チーム行動目標

脚立を使って看板を掛け替えるときは、

脚立はフックとフックの真ん中に置こう ヨシ！

指差し呼称項目

脚立位置 両フックの真ん中 ヨシ！